

H27 アクションプランシート 事業 No.10

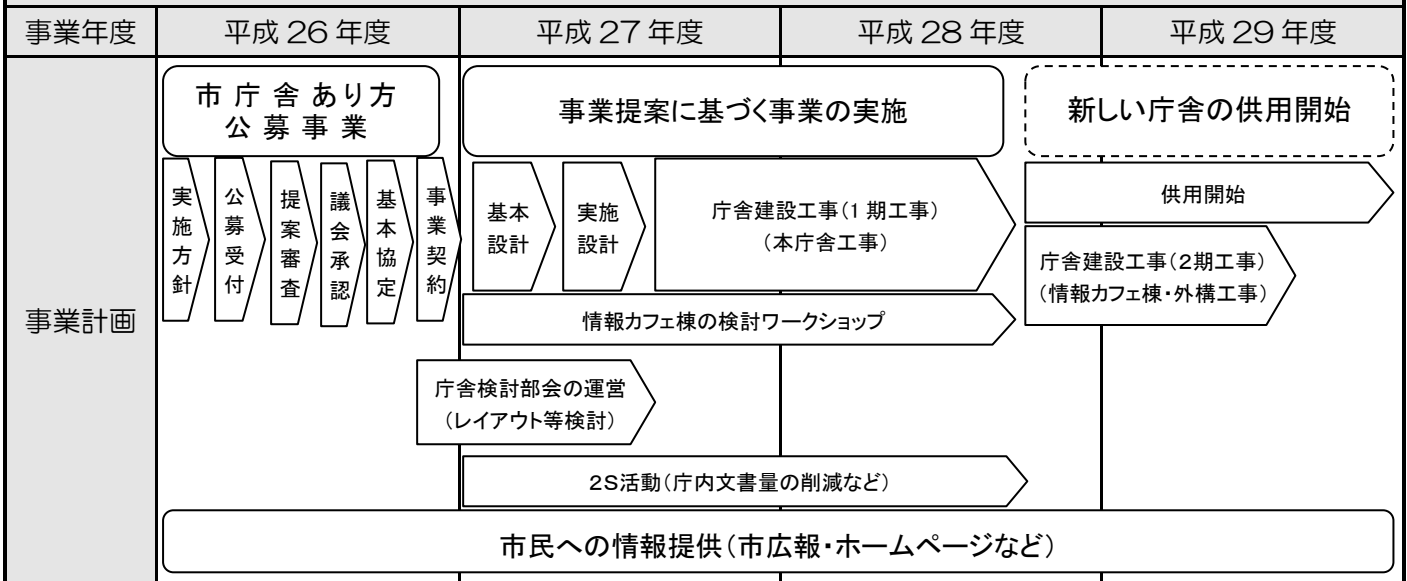
①事業の基礎情報

事業名	市役所本庁舎整備事業			担当部・グループ名	総務部 行政グループ						
実施期間	平成 26 年度～平成 29 年度			担当 GL 氏名	山本 時雄						
新規・継続の別	継続事業			電話番号(内線)	52-1111(内線 320)						
総合計画(基本計画)体系	個別目標	(2) 将来を見据えた計画的・効果的な財政運営を行います			予算・事業上の 款	2款 総務費					
	こんなことに取り組みます	将来の公共施設のあり方について、市民とともに問題意識を共有しながら、具体的な検討を進めます。			項	1項 総務管理費					
	みんな目指すまちづくり	—			目	11目 財産管理費					
	指標名	—			事業名	5 市役所本庁舎整備事業					
	現状値 (H25)	—	実績値 (H26)	—	実績値 (H27)	—	実績値 (H28)	—	目標値 (H29)	—	(単位)

②事業の概要

	何を・どうした(内容) ※箇条書きで簡潔に記載してください。	いつ
これまでの取組み	◆市役所本庁舎整備事業実施方針を作成・公表した。	H26.5
	◆市役所本庁舎整備事業募集要項、要求水準等を作成・公表した。	H26.8
	◆公共施設あり方計画(案)の地区説明会を開催し、庁舎整備事業の概要を説明した。	～H26.10
	◆高浜市役所本庁舎整備事業者選定委員会を開催し、応募者からの事業提案内容の審査を行い、最優秀提案を選定した。	～H27.1
	◆事業者と基本協定及び事業契約を締結した。	H27.3
これまでの取組みから 見えてきた課題 ・ 事業の必要性と 実施の背景	◇現在の市庁舎は、施設の老朽化や必要な耐震基準を満たしていないため、早急な対応が必要である。	
	◇民間事業者からの事業提案に基づき、新庁舎の設計・建設工事の着手から完成までスケジュールを着実に進行させる必要がある。	
	◇事業の計画内容や進捗状況について、市民にわかりやすく情報提供する必要がある。	
目的 (何をどうするために)	★新庁舎の建設工事について、事業者と調整や協議を行うとともに、施設全体の基本的な構想を決める基本設計及び細部の検討を行う実施設計を行い、市民が利用しやすく、職員が働きやすい環境となる新庁舎の工事を実施するため。	
対象 (誰・何を対象に)	市民	対象の数量
		46,373 人
最終目標 (どのような状態を目指すのか最終的に何がどうなれば達成か)	☆下記の成果を達成するため、民間事業者からの事業提案の具現化を目指す。 ○市庁舎について必要な機能・耐震性能の確保ができる。 ○整備コストや将来の維持・管理コストが低減され、高浜小学校の建替えなど、他の公共施設の更新を考慮した財政負担の軽減及び平準化ができる。 ○行政を取り巻く環境変化への対応や施設の有効活用ができる。	
備考		

③事業の工程表



平成 27 年度のアクション（今年度は何をやるのか？）※箇条書きで簡潔に記載してください。

いつまでに（期限）	何を・どうする（内容）
H27.5	◆庁舎敷地の測量・分筆登記を行う。
H27.9	◆仮駐車場の整備を行う。（来庁者用・職員用）
H27.10	◆基本設計・実施設計に係る調整・協議を行う。（庁舎検討部会）
H28.3	◆2S活動を推進し、文書量の削減等の取組みを実施する。
H28.3	◆情報カフェの利用・運営方法について、ワークショップを開催し意見交換を行う。
H28.3	◆新庁舎の建設工事を実施する。（平成 27 年 11 月～平成 29 年 9 月の間）
通年	◆事業者との整備事業に係る調整・協議を行う。

④事業にかかる事業費概要

事業年度		平成 26 年度	平成 27 年度（当初）	平成 28 年度（見込）	平成 29 年度（見込）
事業費総額(千円)		17,000	7,530	7,141	121
財源内訳	一般財源	17,000	7,530	7,141	121
	特定財源				
	国・県支出金	—	—	—	—
	その他	—	—	—	—
補助事業・単独事業の別		単独事業	単独事業	単独事業	単独事業

⑤事業にかかる事業費積算基礎

平成 27 年度	<ul style="list-style-type: none"> 消耗品費 121 千円 市役所本庁舎整備支援業務委託料 7,020 千円 臨時駐車場整備工事費 389 千円
特記事項 (実施期間を通じて)	